



JR 点字ブロック



豆拾い



ミニ SL

抜けるような青い空…  
地域とのつながり みんなの思い届けよう

# 福祉大会

## 笑顔でつなぐ福祉の心 地域の人とふれあえる場

### ボランティア福祉フェスティバル

平成29年10月8日、一宮町保健センター・一宮町保健センター前駐車場及び役場駐車場を会場に開催されました。今年では第8回一宮町福祉大会と第4回一宮町ボランティア福祉フェスティバルを同時開催としました。

5年に1回開催している福祉大会では社会福祉活動への功労のあった方への表彰と小学生、中学生による福祉作文の発表をおこない、式典終了後は、フェスティバルとして町内の福祉施設や町ボランティアセンター登録団体による出店と演芸ボランティアによる発表がおこなわれ、天候にも恵まれ、多くの町民の皆様にご来場頂きました。

### 皆さんのご協力です

社会福祉協議会主催の、一宮町ボランティア福祉フェスティバルも第4回を迎え、多くの方々の参加により盛大のうちに終わりました。私たちのグループは、新鮮でおいしい手づくりのもので、皆様に喜んでいただくことを心がけ、スタッフは大変です。前々日より材



何ができたかな (石黒サンペイ氏)

料の仕込み、前日は、お餅づくり、当日は朝早くから太巻き寿司、赤飯、豚汁と手分けをして調理にかかりませ、息を合



たくさん取れたかなあー



ポっくんとハイチーズ

くと作業している姿一奉仕の精神一を見ると頭がさがるお入いただき、収益金は、社会福祉の運動に少しでもお役に立てるよう全額、寄付させていただきます。これも皆様方のご協力によるものと心より、感謝申し上げます。

善財 房子



ソーラン、ソーラン

## ふれあい昼食会

平成29年10月26日、一宮町中央公民館大会議室を会場に、第32回ふれあい昼食会が開催されました。当日は、75歳以上で希望されたお独り暮らしの高齢者の方々に、ボランティアによる手作りのお弁当と演芸を見て楽しい一時を過ごして頂きました。

### おしゃべりに花を咲かせて

ふれあい昼食会のお手伝いに参加した私は、パフォーマンスする方々と、招待され参加した方々のふれあいをまのあたりにし、笑顔で一杯になりました。コーラスでは、昔懐かしい



みなさんと一緒に

童謡を一緒に歌ったり、踊りや銭太鼓では、座ったまま振り付けに添って手足を動かして音声を合わせ、手足を動かして音楽に乗っていました。やっぱり、皆一緒に心弾むものですね。そのお楽しみの前には、配食



大漁だね♪

のボランティアグループの方々が、朝早くから調理し、用意して下さった心のこもったお弁当を頂き、旧知の友達や、席が隣同士になった人と、おしゃべりに花を咲かせていました。普段ひとり暮らしの方々に、本当に良かったです。只、少数の男性参加者にとっては、どうだったのでしょうか。本人のご希望を優先しつつ、大勢の方とお話できるような席に、ご案内できたかしら等、反芻しております。舞台のパフォーマンスが男女に分けられますが・・・。

赤とんぼ 琴寄 静枝



10月28日(土)曇り空の下、日本赤十字千葉県支部隣の公園にて、チャリティバザーが開催されました。私達奉仕団4名、事務局の方と焼とりの販売、各ブロック毎に、地域で扱った農産物や、加工品、日用雑貨等が持ち寄られ、近所の方々も立ち寄っていただき、盛況に完売することが出来ました。

## 日赤奉仕団

おいしかったよ。  
嬉しい言葉を頂き...



いい匂い

一宮奉仕団は、渡邊委員長を中心とした団員四名と社協の内山さんの五名で焼とりを販売しました。バザー会場にいらした方や他奉仕団の方々の昼食やおみやげなどに喜ばれるのでは、と考えました。このような形の販売は初めてのことなので、売り切ることができると心配しながらのスタートでした。

しかし心配は無用でした。焼きはじめるとすぐに、他奉仕団の方々から20本30本と注文が来ると、焼きたての焼とりを手に取り、笑顔でお客様に提供していました。



頑張っていきましょう

文を頂きました。それからしばらくの間も焼き続けました。「いいにおいね。」「おいしかったよ。」などの嬉しい言葉も頂きました。12時過ぎには完売しました。

北風が吹く中「寒いね。」と言っていた私達も終わる頃には大汗でした。収益を全額募金することができて本当良かったと思えました。充実した一日でした。

日赤 河野 裕子

## 障害者スポーツ大会 競技に応援は 楽しい一日

恒例の郡市障害者スポーツ大会が、10月14日一宮町G Sセンターで行われました。一昨年は優勝・昨年は？、今年こそ再度優勝を目指して・9月に入り会長指揮のもと、個人競技・団体競技を公民館大会議室で練習をしました。



入れ !!

私は個人競技はパン取りと入りました。この種目は10投で入った数で点数になります。練習ではよかったです。1投でした。



うまく入らないなあ

団体競技は紙綱引き・ゲートボール・ダーツ・フライングディスク・玉入れと4種目あります。

私達は一回戦・二回戦・三回戦まで勝ち進み無我夢中で応援しましたが、普段少の足の痛みを忘れて、競技に応援にと楽しい一日を過ごしました。

高橋 良子

## つくも会 スポーツ大会 強い信念と 団結力

10月25日、第16回長生地地区スポーツ大会が長南町陸上競技場において開催されました。本年も優勝!! ついに16連覇を達成しました。

昨年15連覇により、優勝カップは「つくも会」が取り切りとなり、本年から新しく優勝トロフィーが造られ、競技種目も一部変更となりました。大会当日



ボールが落ちないように

は雨天の中実施され(途中から体育館へ移動)、連覇を途絶えさせたくないという強い信念と団結力によって得点種目の7つ



アー ハズレた

の団体戦で、一位が3種目、二位が4種目という圧倒的な成績で優勝し、晴れの16連覇を達成することができました。

高橋 輝行

子どもの貧困、実感がありませんか!!

11月14日、千葉県文化会館大ホールを会場に第67回千葉県社会福祉大会と第43回県民福祉ゼミナールが開催されました。

「皆さん、子供達の7人に1人が貧困なんですよ。」と言われたら、どう感じますか。この結果に実感が伴いますか。このような質問から講演が始まりました。会場の中の7割の人は、そんなに貧困の人がいるの。という考えでした。すると先生は実感が伴わないのは、実態が見えにくいからです。私達は頭の中で貧困の人のイメージをガリガリで、洋服がボロボロでと勝手に思い描いて、そのイメージに該当するかと判断してしまうからなんです。支援活動をしていて高校生の声を聞いてみると、勉強したいけど自分がバ

イトをしないと電気代が払えない。バイトに時間を費やしながらの学校の勉強時には疲れて眠くて、本当は勉強したいのに等の声を聞きます。この子供達の為に出来る事を考えると貧困の為に人生の選択肢が無かつたり、あたり前に体験できるはずの家族の温もりを感じられなかつたり。そこで学習支援・子供食堂と言う言葉を耳にした事があると思うんですが『家庭にかわって子供達に向きあつてあげる居るだけ支援が、子供達の価値観を変え、家族で鍋をつつけるような家庭を持ちたいと思う事で貧困の連鎖も止められる。私達のあたり前が、特別であり衝撃である子供達もいる事をふまえ、どんな境遇であっても胸を張って生きていける世の中を作っていけるといいですね。』との話がありました。私も社会福祉協議会でも、このような状況に目をむけ、子供達の未来の為に出来ることを考え、実行していかなくてはと思いました。



県社会福祉大会

第67回千葉県社会福祉大会にて表彰された方です。

社会福祉施設・団体関係職員功労者

氏名	所属
向後 まゆみ	児童養護施設 一宮学園

学童保育支援員  
緊急募集

学童保育支援員を募集します。町内にある学童保育わんぱくクラブで働いていただける支援員を募集しています。

- 勤務時間 ・月～金曜日 午後2時から午後7時  
・土曜日、学校休業日 午前7時30分から午後7時  
※シフト勤務により1日3時間～5時間程度
- 勤務条件 ・時給870円より(研修期間3ヶ月経過後910円)  
※社会保険(健康保険・厚生年金)の加入なし。  
勤務時間により雇用保険の加入あり。
- 勤務内容 ・学校終了後の子どもたちの保育(遊びや生活を通して児童の健全育成や生活指導)  
・子どもたちの使用する場所の清掃  
・保育日誌や出席簿の記入等事務
- 応募資格 ・特に必要としませんが、子育て支援に熱意のある方(教員・保育士資格をお持ちの方は、お知らせください)
- 勤務場所 ・一宮学童保育わんぱくクラブ  
・一宮学童保育わんぱくクラブ分室  
・東浪見学童保育わんぱくクラブ
- 申込方法 ・履歴書に写真添付のうえ提出してください。  
※履歴書は返却しません。

申込・問合せ先 一宮町社会福祉協議会 電話 42-3424



新発売クッキー、煎餅

アセンタールのキャラクター「一宮ポックくん」も参加しました。昨年からは販売しているどら焼きや、ボールペンなどに加え今年からは販売しているポックくんクッキーと煎餅などのポックくんグッズの販売を行いました。たくさんの方に福祉やボランティア活動等、社会福祉協議会について啓発を行ってとても良かったです。

たくさんの人に福祉や農林商工祭り  
ボランティア活動を知ってもらえて

平成29年11月3日、一宮町保健センター西側駐車場にて、開催された一宮町農林商工祭に参加しました。社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金運動の啓発や一宮町シルバー人材センターの啓発を行いました。また、一宮町ボランティア



ポックくんもよろしくね

みなさんの声を聞かせて…

75歳以上のお宅をお伺いしています

生活支援サービスの充実を図るとともに、地域における支えあいの体制づくりを推進することを目的に町内にお住まいの75歳以上の方のお宅を5月から訪問させていただいています。

訪問開始から6ヶ月が経ち、皆さんにお話を伺う中から、地域よっての生活上の困り事の違いやボランティア活動への参加意欲などがみえてまいりました。これから訪問させていただく地域の皆さんにおかれましても率直なお気持ちや考えを是非お聞かせ下さい。

編集後記

社協職員として3年目を迎える9月より広報編集に携わり、この間にいろいろありました。広報しあわせがよりよいものとなるよう頑張りますので宜しくお願いします。来る年が皆様にとって素晴らしいものとなることを祈念いたします。

田中正人